



6月上旬に生まれた子ヤギたちは、母ヤギの乳だけでなく、草も少しずつ食べている。胃が十分に発達すると草だけを食べようになる＝7月10日、八ヶ岳中央農業実践大学校

佐藤衆介(さとう・しゅうすけ)
1978年に東北大学大学院農学研究所博士課程修了。80年から宮崎大学助手、88年から同大助教授を務める。94年に東北大学助教授に着任。2002年からは農業・生物系特定産業技術研究機構畜産草地研究所放牧管理部長。05年から東北大学大学院教授を務める。同大名誉教授。15年からは帝京科学大学教授。19年に八ヶ岳中央農業実践大学校(原村)の畜産部長となり、現在に至る。主な著書は「アニマルウェルフェア」(東京大学出版会、2005)など。



(八ヶ岳中央農業実践大学校畜産部長、佐藤衆介) 〓 随時掲載

子ヤギが母ヤギの乳を飲む期間は約3カ月間。一緒に乳を飲む双子の子ヤギは7月22日、八ヶ岳中央農業実践大学校(飼育担当の増田光彦さん撮影)

八ヶ岳山麓 ヤギ編 動物ふれあい日記

4 ヤギミルクの秘密



「フレイメン」とは、フェロモンを識別するための動作でウシ、ヒツジ、ウマも行う。口を上向きにして少し開き、唇をめくり、鼻孔を開き、舌を口蓋(口の中の天井部分)に沿って前後にこすり、口蓋に一方が開く側の鋤鼻器(人間では痕跡だけとなった第2の嗅覚器官で、口蓋内に埋まっているスボイト状の先が閉じた管)にフェロモンを含む尿などを押し込む動作。今回は、メスの糞をオスに嗅がせ、フレイメンを引き出した。7月15日、八ヶ岳中央農業実践大学校

一度に8頭を専用施設に入れ、4台の搾乳機で2頭を交互に搾乳する。ミルクは外部(ヤギ生産者など)に出荷され、チーズやミルクなどに加工される(家畜改良センター茨城牧場長野支場提供)



栄養が豊富で人乳に近いヤギ乳

1960年代くらいまでに物心がついた人は、山羊乳は臭いという印象を持っているでしょう。しかし、現在のヤギ乳はさほど臭くはありません。ヤギ乳はニオイを吸着しやすいので、ニオイのきつい餌を与えない、飼育場所をきれいにする、雄と同居させないで雌にフェロモンを出させないなどによりかなりニオイは抑えられます。ヤギ乳は牛乳に比べて栄養が豊富だし、ミネラルは吸収しやすい。人が必ず摂取しなければならぬ脂肪酸や抗がん、抗高血圧、抗肥満、免疫増強などの作用がある共役リノール酸は倍以上も含まれています。牛乳アレルギーの原因は、タンパク質であるカゼインとホエー(特にβ-ラクトグロブリン)ですが、ヤギ乳のこれらは消化されやすいので、ヤギ乳ではアレルギー反応はやや抑えられます。ヤギ乳のオリゴ糖含量は牛乳より4〜5倍も多く、人乳に近いものです。ちょっと難しい話になりましたが、ヤギ乳は牛乳に比べ人乳に近く世界中で見直されています。



妊娠ヤギの運動風景。安産させるために運動をさせている(家畜改良センター茨城牧場長野支場提供)

◇独立行政法人家畜改良センター茨城牧場長野支場(佐久市)では、飼養管理しやすいヤギの生産・利用促進、飼養管理技術等の指導に取り組んでいます。牧場敷地内の「ふれあい地区」では柵越しにヤギを見学できます。